

教区報

# 山口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会  
編集／広報部

No. 227

2022(令和4)年  
10月

## CONTENTS

- 2021(令和3)年度山口教区一般会計歳計  
決算並説明
- 「御同朋の社会をめざす運動」山口教区  
委員会の取り組みについて
- 第42回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要  
非戦・平和を学ぶ会
- 各種行事報告・案内
- 別院・教区行事予定



得度講習会(8月18日～19日)

# 臨時教区会開催

去る7月19日(火)に、別院本堂において、2021(令和3)年度臨時教区会(八木静也議長)が開催され、提出された財務承認議案は、原案通り可決されました。議案は次の通りです。

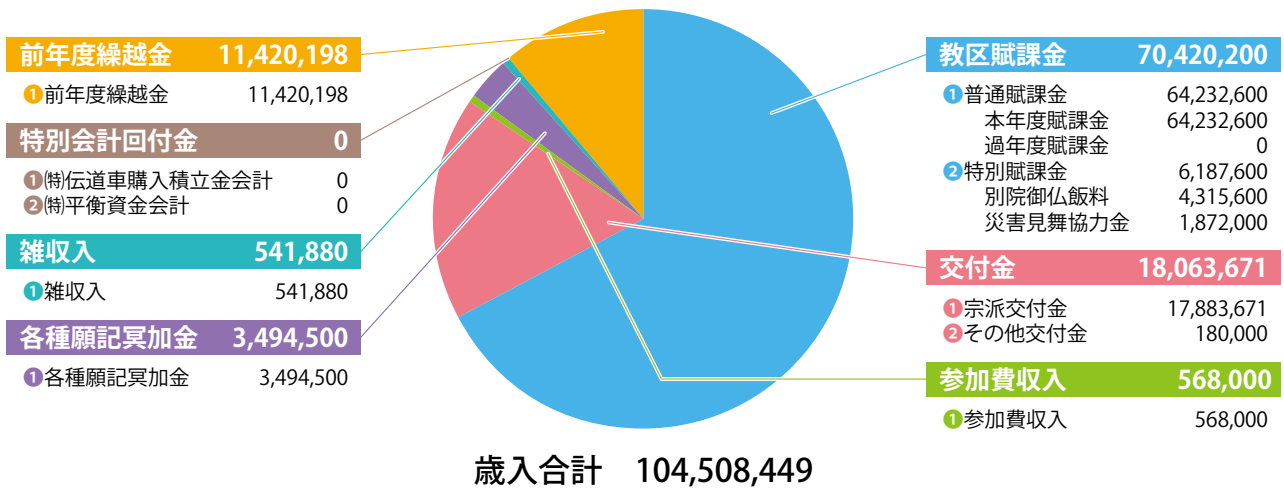
## 【財務承認議案】

2021(令和3)年度一般会計歳計決算・特別会計歳計決算(寺院災害見舞金会計、伝道車購入積立金会計、平衡資金会計、子ども・若者ご縁づくり推進費会計、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年法要事務所会計)

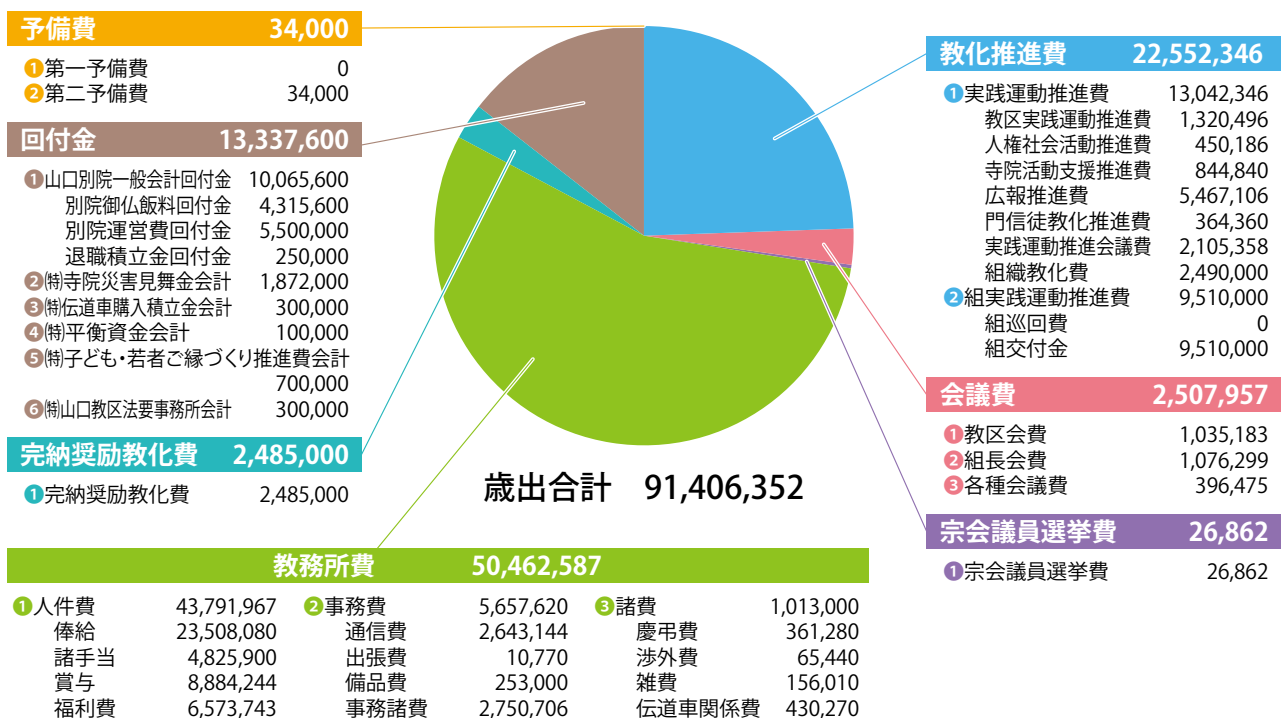
## 2021(令和3)年度 山口教区一般会計歳計決算並説明

自 2021(令和3)年4月1日 至 2022(令和4)年3月31日

### 歳入の部 (単位:円)



### 歳出の部 (単位:円)



～結ぶ絆から、広がるご縁へ～



「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会

西本浩二 委員長 就任挨拶



平成24年、それまでの基幹運動の成

果と課題を踏まえ歩み出した「御同朋の社会をめざす運動」(以下「実践運動」) 実働より十年を経過しました。

基幹運動の成果としては、教化団体の活性化や、門徒推進員を養成する門信徒会運動であり、私や教団のあり方を問い、差別・被差別からの解放をめざす同朋運動でしょう。また課題の一つとしては「一部の人達の運動となつていった」ことと私は考えています。

実践運動は、我が宗門の基本理念である「あらゆる人々に阿弥陀如来の智慧と慈悲を伝え、もつて自他共に心豊かに生きるこのできる社会の実現に貢献する」ことを理念とし、その成果

を上げるための運動であると示されています。今計画期間の重点プロジェクト①は「貧困の克服に向けて」Dana for World Peace (子どもたちを育てるために)、そして、当教区独自に取り組む重点プロジェクト②は「部落差別をはじめとする人権問題への学びを深める」と定めて、課題克服に取り組んでいます。

さて、先に述べた「基幹運動の成果と課題」を踏まえての実践運動ですが、

成果は着実に受け継がれています。課題の一つと思われる「一部の人達の運動」を克服できているでしょうか。

私たちは宗門の一部であり、この社会の一部でもあります。昨今、社会の人々が持つ宗教への認識は厳しく、或いは無関心になっていくと感ずます。自らがみ教えを伝えることを通しながら、今社会にある課題に、積極的に取り組む姿勢を見せる必要があると思います。引き続き教区の皆さまのご参画とご協力をよろしくお願いいたします。

「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会

日高殊恵 寺院活動支援部長 就任挨拶



このたび、寺院活動支援部の部長を拝命いたしました。皆さまのお力添えをいただきながら、山口教区寺院の活性化に向けて、部員の方々と共に活動してまいりたいと思ひます。

この部では①寺院活動支援のための研修会企画・運営②寺院活動支援のための教材作成・企画

③寺院振興法座の奨励④福祉募金の協力依頼や福祉車両の謹呈、法語カレンダーの福祉施設への謹呈・福祉布教活動への補助⑤災害ボランティアの募集促進等を継続して行います。この数年で寺院を取り巻く環境

はガラリと変化しました。昨年実施しました「新型コロナ感染拡大による寺院活動への影響調査アンケート」(山口教区全寺院対象)の結果では、法事・葬儀の形態変化について約77%の寺院から、不安である・やや不安であるとの回答をいただきました。法座・行事の開催については約84%以上の寺院から不安との結果も。

浄土真宗寺院として何ができるのか、どうあるべきなのか。親鸞聖人がお示しく下さいましたみ教えが広く伝わる「伝道の場」として、伝統は守りつつ現代に合った「手段」も考えていかなければなりません。寺院活動支援部では、皆さまと様々な情報や問題意識を共有するとともに、各寺院での活動や対策に活用していただけるような教材や研修会を企画してまいります。部員一同、よろしくお願い申し上げます。

## 「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 研修会

7月8日(金)開催

総合基本計画に掲げるスローガン「結ぶ絆から、広がるご縁へ」をテーマに組長・教区委員(組重点プロジェクトリーダー)・サブリーダー・他組内関係者を対象に山口教区「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)研修会を開催し、59名の出席がありました。

講習では弘中 貴之 浄土真宗本願寺派副総務・子ども若者ご縁づくり推進室室長より「御同朋の社会をめざす運動」の実践に関する宗則に基づき、推進3年目となる宗門重点プロジェクト「貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～」について、目的・現状・課題を学びました。

### 宗門重点プロジェクト(実践目標)

「貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～」子どもたちを育むために―経緯

戦後70年を機縁に宗門では3年に亘って平和への学びや議論が重ねられました。そしてこれからの具体的平和貢献策として、

- ① 経済格差・貧困の克服
  - ② 非戦・沖縄の問題
  - ③ 自死の問題
  - ④ 合掌のすすめ
- と4つの提案が打ち出され、公聴会等様々な意見を経て「経済格差・貧困の克服」が注力すべき課題であると総合的な判断に至りました。

「誰一人取り残さない」を理念とするSDGs(持続可能な開発目標)が国際連合で採択されて以降、国内外の様々な組織が連携しつつ、その課題克服が取り組まれるなか、宗教者に向けられた期待もいよいよ高まっています。そこで多くの人や寺院が参画できる取り組みとして「貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～」



弘中 貴之 氏

子どもたちを育むために―を実践目標に定め、世界も視野に長期的展望に立って、お釈迦さま以来仏教が大切にしてきた「布施」の精神をもとに、できることからの実践をいたします。

貧困とは、人が社会生活を維持するために必要な財や生活資源を欠く状態で、絶対的貧困(生命を維持するに足る必要栄養量を基礎とし、それが欠けている状態)と相対的貧困(社会生活に必要な資源が欠けている状態)をいいます。極度の貧困で今日のいのちを脅かされている子どもたちが世界中に沢山います。統計では5秒に1人の割合で15歳未満の子どもたちが亡くなっていると言われますが、

その要因のほとんどは予防が可能であるとも言われます。日本の家庭生活も「母子世帯」や「ワーキングプア」等、貧困が複雑・深刻化し、つながりの希薄化も加え、まともな食事や教育を受けることができないといった環境や親子で一緒にいられる時間が無いなど、安心して過ごす居場所さえ失われている状況が増えています。

子どもたちの成育を思いますと、小さな頃からあきらめを感じたり、生活困難は自分や家族に問題があると思うのは適切ではありません。さらに貧困は孤立やじめ、虐待など様々な問題も生みま

す。御同朋の社会をめざす念仏者と



支援状況の報告





参加者のようす

- ・寄付  
「子どもたちの笑顔のために募金」他
- ・温かい食事  
「子ども食堂」「子ども宅食(配食)」「フードバンク」他
- ・子どもの遊び場  
「学習支援」他

※寺院主動にこだわる必要はありません  
子どもが安心して過ごせる居場所づくり  
「子ども食堂」「子ども宅食(配食)」  
「フードバンク」他

【実践活動例】  
※寺院主動にこだわる必要はありません  
子どもが安心して過ごせる居場所づくり  
「子ども食堂」「子ども宅食(配食)」  
「フードバンク」他

して、みんながみんなの子どもを育てることによって、安心して子どもたちが未来への希望を持ち、これからの社会を生き抜く力を育むことのできるよう、厳しい状況にある子どもたちや家庭への直接的な支援や社会への呼びかけ等、できることからのお力添え、よろしくお願いたします。



## 山口別院フードバンクのご報告

「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会の取組の一環として、別院にお届けいただいたものを教区内各寺院での活動にご活用いただいております。

下関組教法寺で開催している「から子ども食堂 縁」

お米のご寄付を  
いただきました!



周南組西光寺で開催している「10日お全員集合食堂」

上記実践活動例にありますように、子ども食堂や地域食堂だけでなく、子どもの遊び場や学習支援といった子どもの居場所づくり、またそれらに対するお気持ちを通じて、子どもたちやこれからの社会の手助けをしていければと考えております。

組単位・寺院単位で貧困の克服に資する社会的支援をお考えのことと思います。今後の支援の参考に取り組んでいる活動の報告、また質問がございましたら山口教区教務所までお寄せください。

## 第42回千鳥ヶ淵金戦没者追悼法要 オンライン参拝 兼に非戦・平和を学ぶ会

9月18日(日)開催

今年度も新型コロナウイルスの影響から、第42回千鳥ヶ淵金戦没者追悼法要が国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑に近い関東地方の方々を除き、オンラインでの参拝となりました。台風14号が山口県に接近、翌日には上陸の恐れもあるという予報がなされ、法要行事の開催や参拝・参加が厳しい中ではありましたが、東京での法要時刻に合わせ本願寺山口別院をはじめ山口教区95か寺で「平和の鐘」が撞かれ、オンライン視聴による参拝が29か寺ありました。

当日は、法要へのオンライン視聴による参拝に続き「非戦・平和について学ぶ会」として平和学習会を開催いたしました。



「平和の鐘」 打鐘

ロシア連邦によるウクライナへの侵攻の終わりが見通せない中、この侵攻により犠牲を強いられておられる方々への支援が各方面でなされている一方で、万が一私たちの国がこのような危機に見舞われた時の対応が必要という声もあがってきています。この学習会では、現在このような状況であるからこそ、あらためてご法義と照らし合わせながら何が正しいのかを見据え、仏教者が社会に、とりわけ平和のために行動することの意義を学ぶため、明治学院大学名誉教授 阿満利磨 先生より講演をいただきました。

先生は「人権やヒューマニズムを根拠として非戦・反戦の運動をしておられる方もたくさんいらっしゃいます。それはそれで尊いことだけれども、お念仏の日暮らしをさせていただいている私たちにとっての非戦・平和の取り組みとはどのようなものがあるべきか。それは本願念仏を抛り所にする事。それがなければ非戦・平和といっても言葉だけになってしまいうのではないか。」「お念仏とは阿弥



阿満 利磨 氏

陀仏がはたらく姿であり、我々が称名をするということは私の中で阿弥陀仏がはたらいっているということですが、そのことを理解することや意識することはできない。私たちはとてもとても煩惱が深く、そんな簡単に阿弥陀仏のおこころが分かるはずがない。でも分からなくてよい。そのようなことを心配しなくても良い。それを百も承知で阿弥陀仏は名号となつて我々との接点をお持ちになつてくださるのであります。しかしお念仏は阿弥陀仏がはたらいてくださる姿である以上、そのお念仏にいわば後押しをされて、本人も驚くような生き方、考え方をすることも中には起こってくるでしょう。」とおつ

しやられ、ある一人の念仏者の生き方を紹介されました。

それは、明治時代の真宗大谷派の僧侶であった高木顕明氏で、お念仏の教えを抛り所にしながら、僧侶を含む当時の多くの人々が日露戦争の開戦と戦勝をうったえる中にありながら、高木氏は非開戦論者であることを宣言しています。また当時の社会格差についても、労働者への経済的な搾取があることを批判し、経済的に追い詰められるような生活ではなく、最終的にお念仏が自身の抛り所であることを味わうことができる余裕の社会の実現のため活動を繰り広げられたということでした。これは、明治時代のことではなく、どこかで戦争が繰り広げられている現在にも共通している課題ではないでしょうか。

宗門でも実践目標として「貧困の克服に向けて」Dana for world Peace」―子どもたちを育むために―が掲げられています。私たちが、ただスローガンの課題に対して取り組むのではなく、念仏者としての自覚の上での取り組みが必要であることを考えさせていただく縁ともなりました。



山口教区仏教青年連盟

おもしろ学ぼう楽しく学ぶSDGs  
〜2030 SDGsカードゲーム〜

9月3日(土)開催

「SDGs」という言葉をご存じでしょうか。2015年に国連サミットで採択された

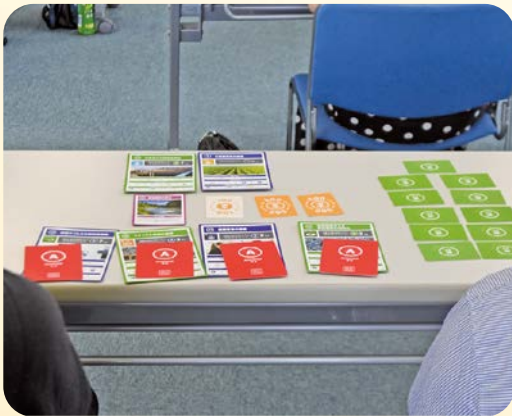
持続可能な開発目標  
Sustainable Development Goals

の略称で、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。貧困・紛争・気候変動・感染症。様々な課題に直面する現代社会において、誰一人取り残すことなく暮らし続けることができる社会を作るため、SDGsは17の大きな目標とそれらを達成するための具体的な169の達成基準で構成されています。

第2回となる今回のおてらで学ぼうは、「SDGsって聞いたことあるけどよく知らない」「結果的にどうなるの?」という声をきっかけに、宗派内外で前衛的に活動している築地本願寺SDGsプロジェクトチームを招いて、一

般社団法人イマココラボが開発した2030 SDGsカードゲームを実施しました。

ゲーム内容は、経済・環境・社会の3要素で構成される世界を、参加者が「プロジェクト」と呼ばれるカードで動かし、「資金確保」や「仕事のやりがいを求める」といったそれぞれのゴールを目指すというものですが、このゲーム、1人だけでは目標を達成すること



2030 SDGsカードゲーム

はできず、他の参加者との交渉・協力が必要不可欠なため、気がつけばあちこちでコミュニケーションが生まれて大盛り上がりとなりました。ゲームを終えた参加者からは、「自分たちだけでは到底達成できないと気づき、周りに声をかけ始めました。すると、次々に皆さんが協力してくださり、気づけば全チームが目標達成できてうれしかったです」との感想をいただきました。ゲームを終えた後は、

ファシリテーターからゲームの結果を現実に置き換えた説明があり、「SDGsによってどんな変化がもたらされるのか」や、「今日から私ができることは何か」を参加者の皆さまと共有できたように思います。

終了後、築地本願寺SDGsプロジェクトチームリーダーの西永亜紀子さんにお話を伺いました。

□築地本願寺SDGsプロジェクトチームが目指すゴールとは?

「弱い人、苦しみを抱えている人を取り残す事のない社会作り」に多くの方が参画し、「全ての人々が心豊かに生きてゆけるようになる事」がゴールです。壮大な目標



西永 亜紀子 氏

ですが、千里の道も一歩から。ゆっくり地道にタネまきをしています。

□2030 SDGs カードゲームで伝えたい事は何でしょうか?

「自分が動けば社会が変わる」「私の小さなアクションが色々な物事に繋がりが変化を起こしている」ということです。社会に山積する課題を眺めているだけでは、何も解決できません。ゲームを通して実践することの大切さが伝われば嬉しいです。

仏青連盟「おてらで学ぼう」は世代を問わず、楽しく学べるスペースを目指しています。次回は未定ですが、案内ありましたらご注目いただけますと幸いです。

山口教区寺族青年会「若朋会」  
**第50回山口教区寺院子弟研修会**  
 7月16日(土)開催

寺院子弟研修会はこの度で50回目  
 の開催となりました。歴代の会長を

はじめ、多くの方々が毎年大切に  
 行ってきたこの研修会は3年ぶりの  
 開催となりました。50回の記念大会  
 でもあり、当初はご本山にお参りさ  
 せていただきたいと計画しておりま  
 したが、新型コロナウイルスにより  
 中止。なかなか収束に向かわない中  
 ではありましたが、下松組のご協力  
 もあり、感染対策を講じて開催する  
 ことができました。下松組の組長を  
 はじめ若僧会の皆さまには多くのお  
 力添えを賜りましたことお礼申しあ  
 げます。

この度は浄蓮寺、笠戸島家族旅行  
 村、栽培漁業センターを会場に日帰  
 りの研修会となりました。

午前中は浄蓮寺にてお勤めをし、  
 仏事作法の基本を習いました。それ  
 から「お寺で探検クイズ」と題し、  
 本堂の畳の枚数や境内の親鸞聖人の  
 像の全長などを当てるクイズや仏教

説話のビデオ鑑賞を行いました。

午後からは笠戸島家族旅行村に移  
 動し、屋外でバーベキューをして、  
 スイカ割りや風鈴づくりなどを行  
 いました。その後栽培漁業センターに  
 てヒラメの養殖について学び、エサ  
 やりやタッチングプールで魚と触れ  
 合う体験をしました。

3年ぶりの開催であり、まだまだ  
 コロナ禍ということで不安も多くあ  
 りましたが、ご参加いただきました  
 子どもたちの楽しそうな顔や、それ  
 を見守る保護者の方々の笑顔を見  
 て、開催できた喜びが込み上げてき  
 ました。

寺院子弟研修会は教区内寺院子弟  
 の研鑽や交流を目的として毎年開催  
 しております。来年度の開催日時等  
 は未定ですが、次は100回大会を  
 目指しこの研修会を開催していき  
 たいと思います。ご参加お待ちしております。

副会長 波佐間正弘



仏事作法の研修



タッチングプール



ヒラメの餌やり体験



お寺で探検クイズ



# 本願寺山口別院『報恩講』

**期日** 11月25日(金)『帰敬式』…午後1時から

11月26日(土)・27日(日)・28日(月)…午後1時30分から

**講師** 塚本 慈 顕 氏 (本願寺派布教使・佐賀教区三根組徳常寺)

## 組別参拝日

[26日]  
柳井組、岩国北組、熊毛中組、熊濃組、周南組、山口南組、宇部小野田組、美祢西組、大津西組、豊田組、豊浦西組

[27日]  
玖珂西組、熊毛組、下松組、防府組、山口北組、萩組、須佐組、大津東組、白滝組、邦西組、下関組

[28日]  
岩国組、美和組、大島組、熊南組、華松組、厚狭西組、宇部北組、美祢東組、阿武組、小月組、豊浦組

## 連研のための研究会 山口教区「オープン連研」のご案内

- 日時** 第1回 10月26日(水) 13:00 ~ 16:40  
第2回 11月30日(水) 同上 ※原則両日ともご参加ください
- 会場** 本願寺山口別院
- 対象者** 教区内門信徒(定員20名)  
※僧侶の方、連研スタッフなど組役職者の見学も歓迎します
- 講師** 熊谷 正信 氏(岩国組西福寺ご住職/連研中央講師)
- 参加費** 一人あたり 1,000円(見学者も同額) 当日受付にて納入ください
- 持参物** 式章・念珠・勤行聖典・連研ノートE[改訂版]
- 申込** 各組実践運動委員宛にお申し込みください

## 本願寺山口別院テレホン法話 083-973-0111 担当者一覧

期間：2022.10.1 ~ 2023.1.31

期日	氏名	期日	氏名
10月 1日~10日	安部 智海	12月 1日~10日	高橋 了
11日~20日	日高 殊恵	11日~20日	金安ちづる
21日~31日	宗本 尚瑛	21日~31日	厚見 崇
11月 1日~10日	寺田 弘信	1月 1日~10日	輪 番
11日~20日	中山 信知	11日~20日	重枝 真紹
21日~30日	木村 智教	21日~31日	藤本 弘信

※上記の青年布教使による各3分の法話が聞けます。諸事情により、順番が変更される場合があります。

別院・教区行事

10月

- 4日(火) 第52回山口教区仏教婦人大会 ..... ルネッサながと  
講師/野瀬妙恵氏(滋賀教区清徳寺)
- 5日(水) 別院常例法座 .....  
講師/中島昭念氏(美祿東組明厳寺)
- 8日(土) 仏青&若朋会主催 式章ワークシヨップ .....  
講師/四代目ナオシチ氏(京都直七法衣店)
- 20日(木) 山口教区青年布教使研修会 .....  
講師/紫藤常昭氏(福岡教区徳常寺)
- 21日(金) 講師/今井雅晴氏(筑波大学名誉教授)
- 25日(火) 寺族婦人研修会 .....  
講師/熊谷正信(岩国組西福寺)
- 26日(水) 第1回オープン連研【連研のための研究会】 .....  
講師/熊谷正信(岩国組西福寺)
- 30日(日) 第24回仏教讃歌のつどい .....

11月

- 5日(土) 別院常例法座 .....  
講師/田中博明氏(下関組願行寺)
- 6日(日) 門徒総代会公開講座 .....  
講師/大來尚順氏(防府組超勝寺)
- 25日(金) 帰敬式 .....  
小川仁志氏(哲学者/山口大学教授)
- 26日(土) 別院報恩講 .....  
講師/塚本慈顕氏(佐賀教区徳常寺)
- 28日(月) 講師/熊谷正信(岩国組西福寺)
- 30日(水) 第2回オープン連研【連研のための研究会】 .....  
講師/熊谷正信(岩国組西福寺)

12月

- 5日(月) 別院常例法座 .....  
講師/山名学道氏(宇部北組明山寺)
- 6日(火) 連研履修者研修会 .....  
講師/中村隆教氏(岩国組宗清寺)

敬 弔

生前のご遺徳を偲び、謹んで敬弔の意を表します

2022年6月〜2022年8月 (敬称略)

- 豊浦西組 報恩寺 住職 三原 総明 (67) 6月5日
- 柳井組 正念寺 衆徒 鈴鹿シヅエ (101) 6月14日
- 山口南組 円覺寺 前住職 芝崎 覺壽 (94) 7月12日
- 豊田組 正念寺 前住職 能埜 貫吾 (92) 7月15日
- 岩国北組 西光寺 住職 神田 達暁 (84) 7月25日
- 宇部小野田組 西覺寺 前住職 小山 眞昭 (93) 8月7日
- 山口南組 明正寺 衆徒 伊川 哲玄 (96) 8月21日
- 岩国組 清誓寺 前住職 清水 徹雄 (77) 8月25日
- 大津東組 浄土寺 衆徒 安永 諄子 (101) 8月28日
- 岩国組 本能寺 前住職 小島 道雄 (75) 8月29日

本願寺山口別院仏前結婚式

新郎 金安 一樹さん  
新婦 山田 陽香さん

ご結婚おめでとうございませう。



編集後記

新型コロナウイルス感染症の第7波もようやく収束してきました。一時期は見送っていた教区行事も徐々に再開を始めております。来年10月21日の教区親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要に向け、着々と準備を進めております。教区内の皆さまにも、より一層お力添えを賜れば幸甚に存じます。

本願寺山口別院・山口教区教務所

〒七五四一〇〇三二 山口県山口市小郡花園町三番七号  
TEL〇八三(九七三)四一一一 FAX〇八三(九七三)四六三二